

# イヴバンド印刷手順

## **1** Excelファイルの読み込み無し

リストバンド対応プリンタTTP-225/323

## ダウンロード/インストール

弊社専用サイト、もしくは製品に同梱されているダウンロードガイドからプリンタドライバ等をダウンロードし、インストールしてください。

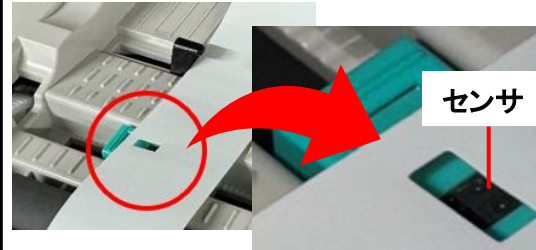
弊社専用サイト:  
[ダウンロード](#) | [ウェルコムデザイン](#)  
[WELCOM DESIGN K.K. \(e-welcom.com\)](http://WELCOM DESIGN K.K. (e-welcom.com))

## リボン/用紙のセット

弊社専用サイトの「クイックインストールガイド」をご参照ください。

## センサ位置の調整

ヘッドを開け、ラベルに空いている穴(アイマーク)が2つの小さなセンサ上を通過するように、センサ部分を移動させて位置の調整をしてください。



## プリンタの初期設定 (Diagnostic Tool)

プリンタを接続して電源を入れたら、Diagnostic Toolから用紙サイズ等を設定してください。

※設定せずにプリンタの使用を開始した場合、一枚目のラベルが適切な位置に印刷されないことがあります。

## FEEDボタンをクリック

プリンタ上部の「FEED」ボタンをクリックして用紙を最初の印字位置にセットしてください。



※アイマークがセンサより後ろになるようにラベルを少し巻き戻してからFEEDボタンをクリックすると、ラベルの無駄を減らせます。

## BarTenderで ラベル作成/印刷

ラベルを作成/印刷してください。  
(Excelファイル利用の場合、1～3の手順は不要です。P.10以降をご参照ください。)

1. 作成ラベルの設定
2. 印刷範囲の設定
3. ラベルの作成
4. ラベルの印刷

# プリンタの初期設定(Diagnostic Tool)

Diagnostic Toolを使用して、プリンタの初期設定を行ってください。  
※設定の前に、プリンタが正しく接続され、電源が入っていることを確認してください。

2

以下の数値に設定してください。

- 用紙幅: 26 ミリメートル
- 用紙高さ: 282 ミリメートル
- ギャップ: 3 ミリメートル

1

「ミリメートル」にチェックを入れ、「取得」をクリックしてください。

3

「設定」をクリックして完了してください。

印字速度/濃度  
以下の数値を目安として、印刷内容により調整してください。

- 印字速度: 3
- 濃度: 12

⚠ 注意  
濃度が濃すぎると、リボンと用紙が張り付き、プリンタ内に巻き込まれることがあります。

Diagnostic Tool 1.63

言語: 日本語

単位: ☒ インチ ☒ ミリメートル

プリンタ機能

- センサー校正
- イーサネット設定
- RTOの設定
- 工場出荷時設定
- リボンリセット
- ページを印刷
- タ情報を印刷
- プロテックス
- AUTO.BASを無視
- ラインモードを終了
- パスワードの設定

プリンタ配置

プリンタ情報

F/Wバージョン: TTP323 Version: 8.13 EZD

カッティング数: 181

S/Nナンバー:

走行距離: 0.4021 Km

チェックサム: 098314FC

Common | Z | D | RS-232 | ワイヤレス

印字速度: 3

濃度: 12

用紙幅: 26 ミリメートル

用紙高さ: 282 ミリメートル

用紙セン: アイマー

ギャップ: 3 ミリメートル

ギャップオフセット: 0.00 ミリメートル

印字後アクション: 引き剥がす

カットピース:

リファレンス: 0 0

印字方向: 0 0

オフセット: 0

Xシフト: 0

Yシフト: 0

リボン: オン

リボンセンサー: オン

リボンエンコードエラー: オン

コードページ: 850

国コード: 001

ヘッドアップセンサー: オン

エラー後再印字: オン

最大検出長さ: 14.00 ミリメートル

ギャップセンサー強度: 9

アイマークセンサー強度: 3

連続用紙センサー強度: 4

センサー臨界点検出: 自動

クリア

ロード

セーブ

設定

取得

LPT1

COM1 9600,N,8,1 RTS

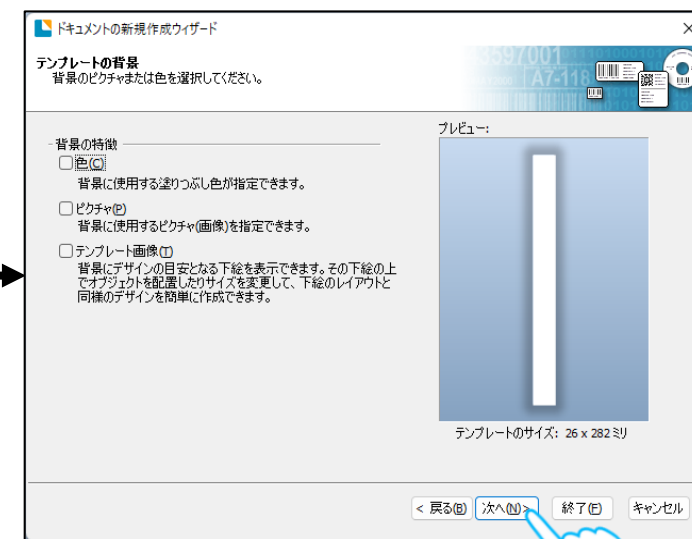
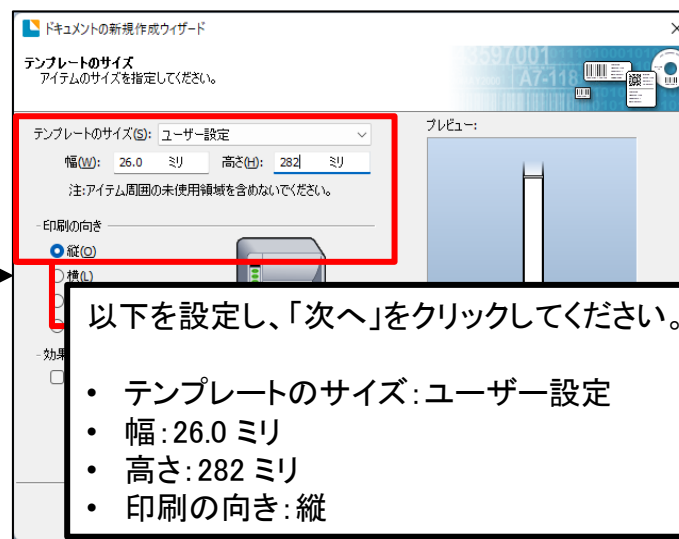
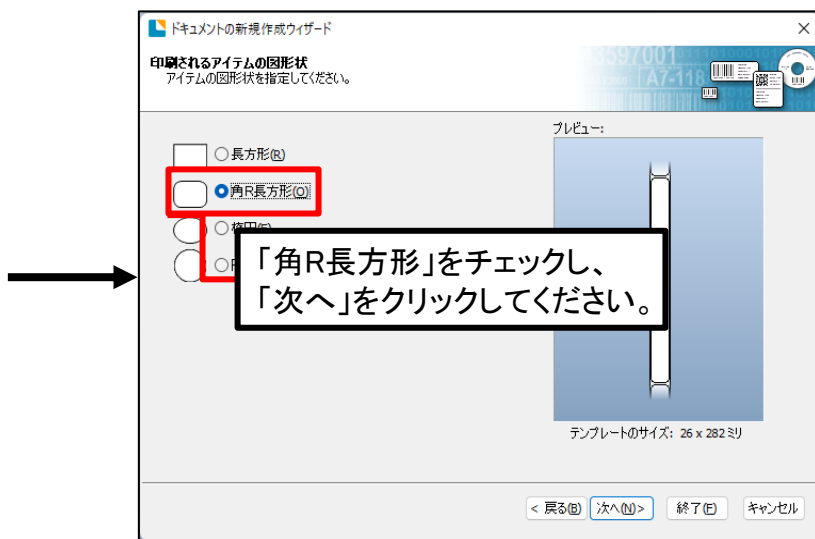
2023/15:33

# BarTenderでラベル作成/印刷

## 1. 作成ラベルの設定

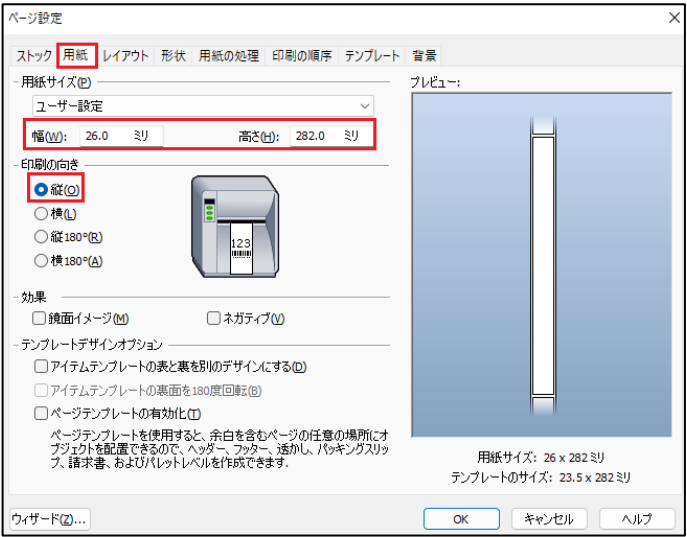
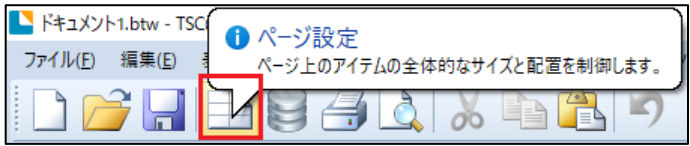
BarTenderを起動し、作成するラベルの設定をしてください。(以下は新規作成する場合の設定例です。)





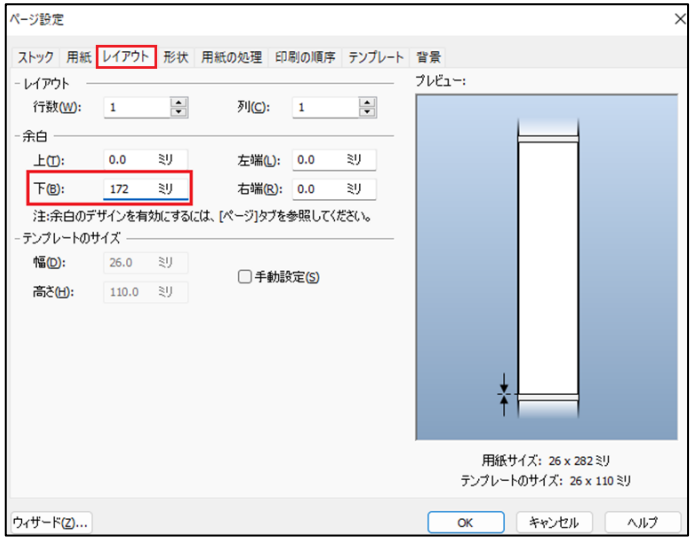
## 2. 印刷範囲の設定

メニューアイコンの「ページ設定」からラベルの印刷範囲を設定し、「OK」をクリックしてください。



用紙タブで、用紙サイズと印刷向きを設定してください。

- 幅: 26.0 ミリ
- 高さ: 282.0 ミリ
- 印刷の向き: 縦

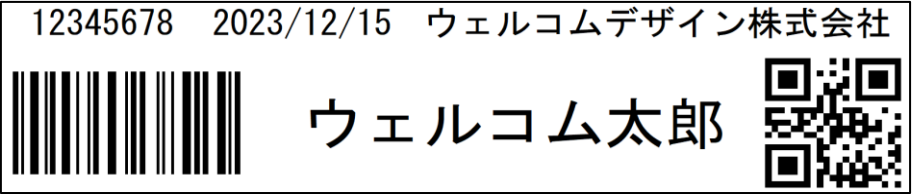


レイアウトタブで、ラベルの余白を設定してください。

- 上: 0.0 ミリ
- 左端: 0.0 ミリ
- 下: 172 ミリ
- 右端: 0.0 ミリ

### 3. ラベルの作成

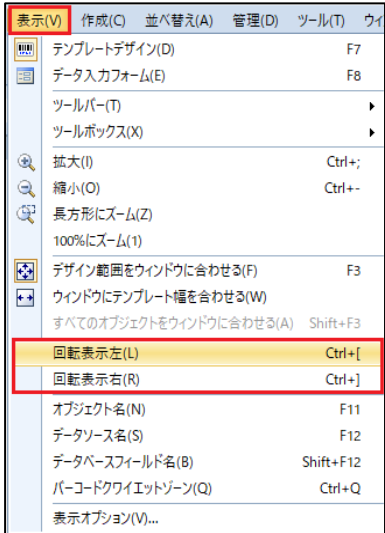
例として、以下ラベルを作成します。



#### ① ラベル向き設定

編集しやすい向きに変更してください。

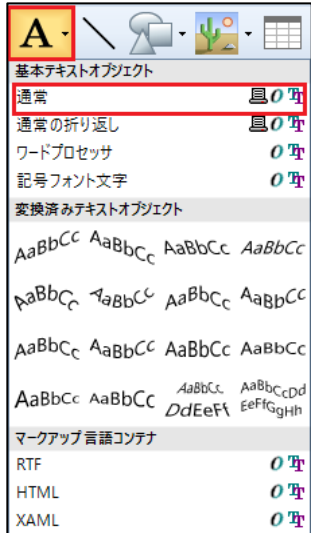
【表示→回転表示左/右】



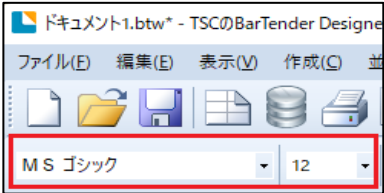
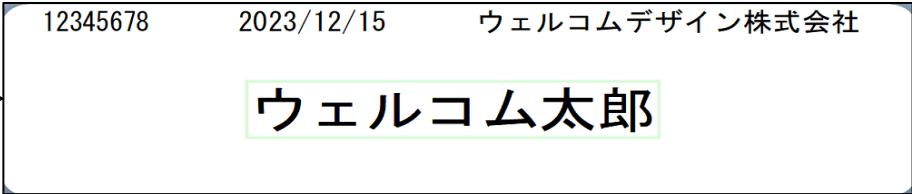
#### ② テキストの挿入

メニューアイコンの「テキスト」ボタンからテキストオブジェクトを挿入し、文字を入力してください。

(▼でオプションを表示できますが、今回は「通常」を選びます。)

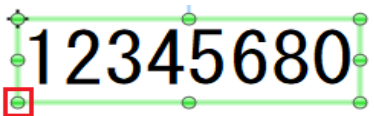


ラベル上でクリックして  
テキスト挿入



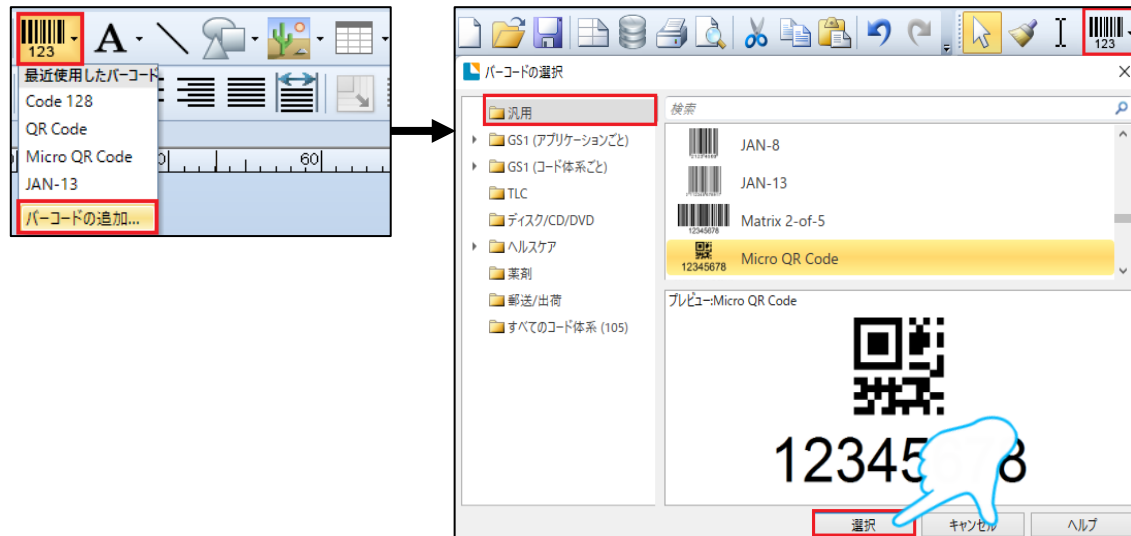
**フォントの種類/サイズ変更**  
テキストオブジェクトを選択し、メニューアイコン下に表示されるフォント種/サイズを変更してください。

**サイズ変更のみ**  
テキストオブジェクトを選択し、緑の点をドラッグして変更してください。

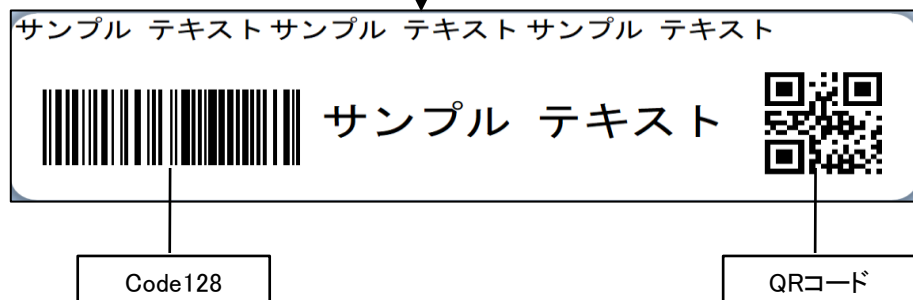


### ③ コードの挿入

メニューアイコンの「バーコード」ボタンの「バーコードの追加」をクリックし、  
バーコードの選択画面の「汎用」でコードを選んで「選択」をクリックしてください。

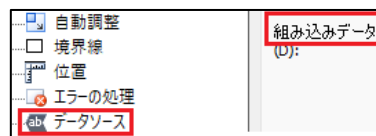


ラベル上でクリックして  
コード挿入



#### コードの設定

コードオブジェクトを右クリックし、「プロパティ」から設定してください。  
(データソースの組み込みデータ欄に入力した内容がコードとなります。)

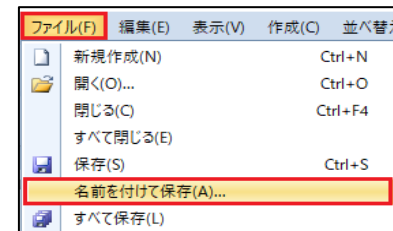


#### サイズ変更のみ

コードオブジェクトを選択し、緑の点をドラッグして変更してください。

### ④ ラベルの保存

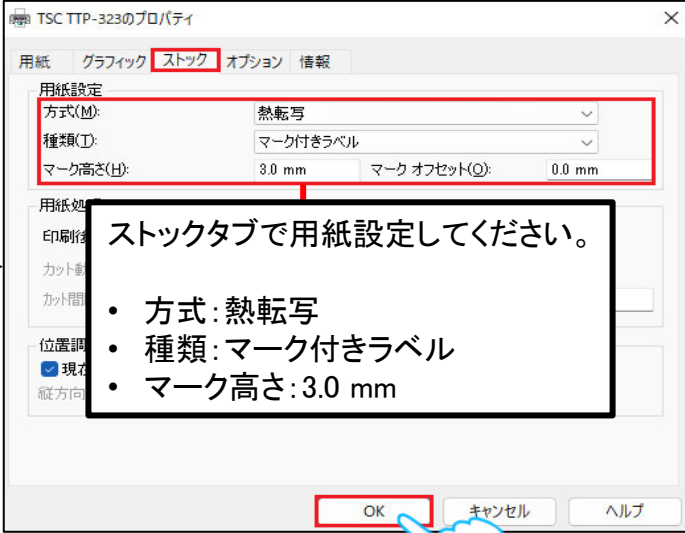
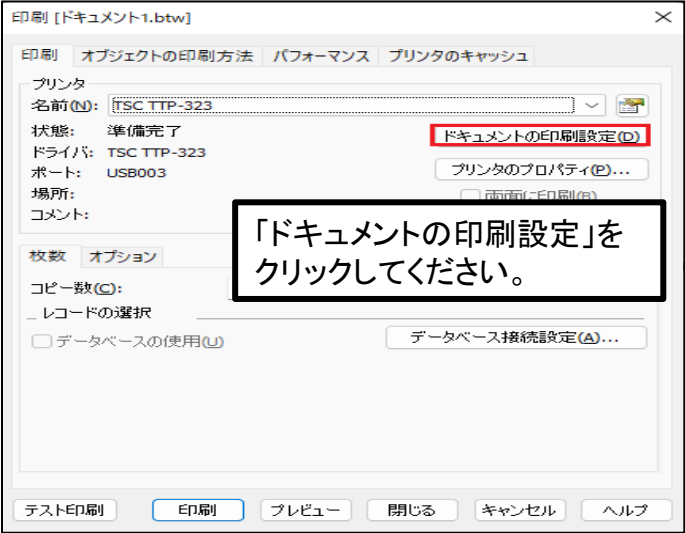
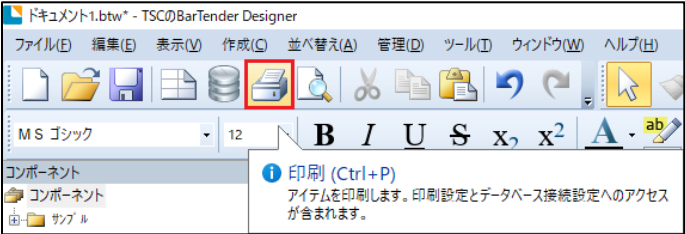
ラベルを保存してください。  
【ファイル】→【名前を付けて保存】



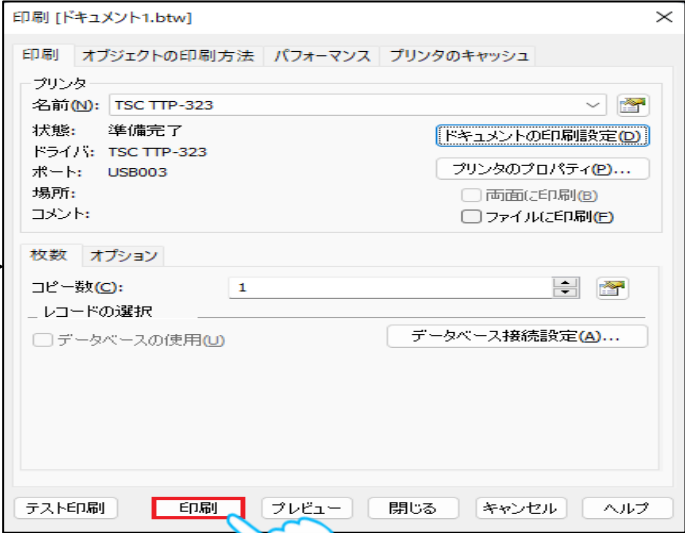


4. ラベルの印刷

メニューアイコンの「印刷」から印刷設定し、印刷してください。



「OK」をクリックして完了してください。



---

# イヴバンド印刷手順

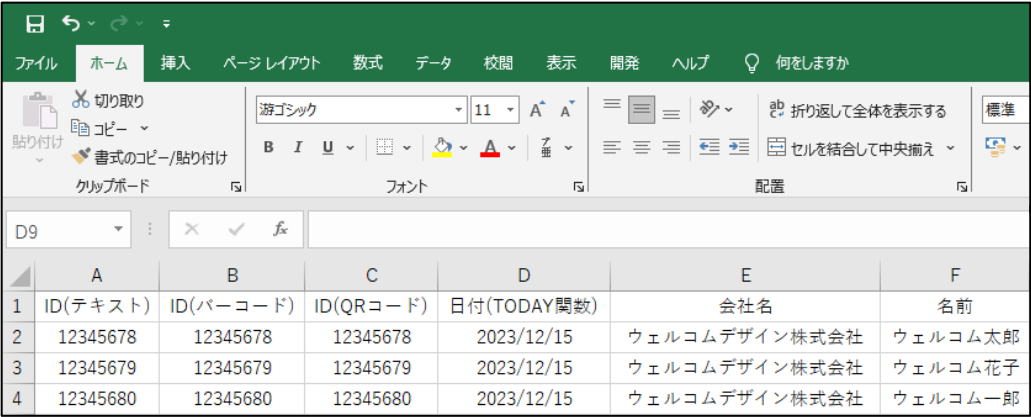
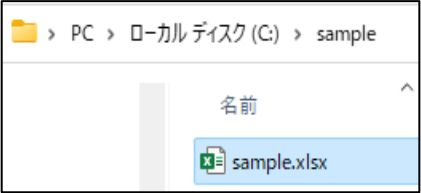
## **2** Excelファイルの読み込み有り

---

# BarTenderでラベル作成

## 1. Excelファイルの準備

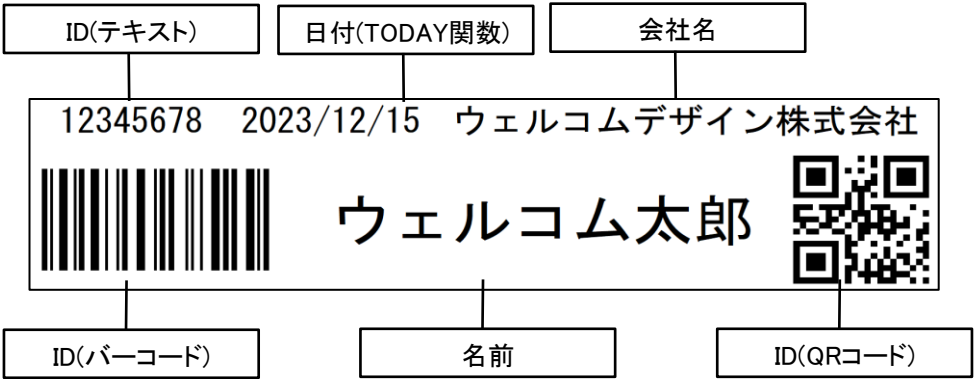
Cドライブに「sample」フォルダを作成し、ラベル作成に利用するExcelファイルを保存してください。



	A	B	C	D	E	F
1	ID(テキスト)	ID(バーコード)	ID(QRコード)	日付(TODAY関数)	会社名	名前
2	12345678	12345678	12345678	2023/12/15	ウェルコムデザイン株式会社	ウェルコム太郎
3	12345679	12345679	12345679	2023/12/15	ウェルコムデザイン株式会社	ウェルコム花子
4	12345680	12345680	12345680	2023/12/15	ウェルコムデザイン株式会社	ウェルコム一郎

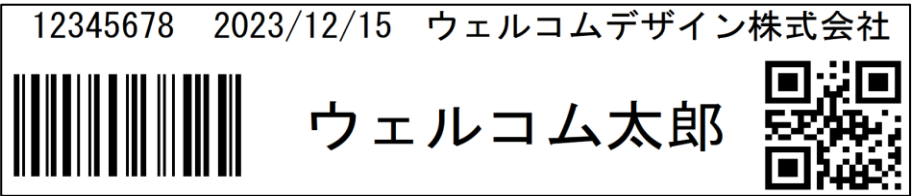
※Excelファイルを開いた状態でBarTenderで読み込もうとするとエラーになります。  
必ずExcelファイルを閉じてからラベル作成を開始してください。

BarTenderで読み込むと…



## 2. ラベルのレイアウト編集

「sample.btw」を開いてレイアウトを編集してください。



### ■ オブジェクトの移動

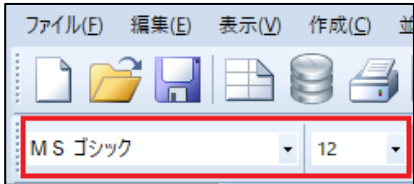
オブジェクトをドラッグ/ドロップしてください。

### ■ オブジェクトのサイズ変更

オブジェクトを選択し、緑の点をドラッグして変更してください。

### ■ テキストのフォント種/サイズ変更

テキストオブジェクトを選択し、メニューアイコン下に表示されるフォント種/サイズを変更してください

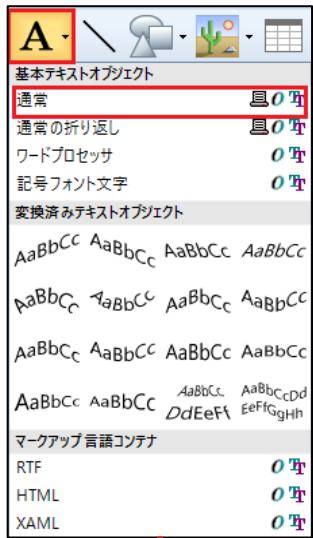


### ■ コードの設定

コードオブジェクトを右クリックし、「プロパティ」から設定してください。

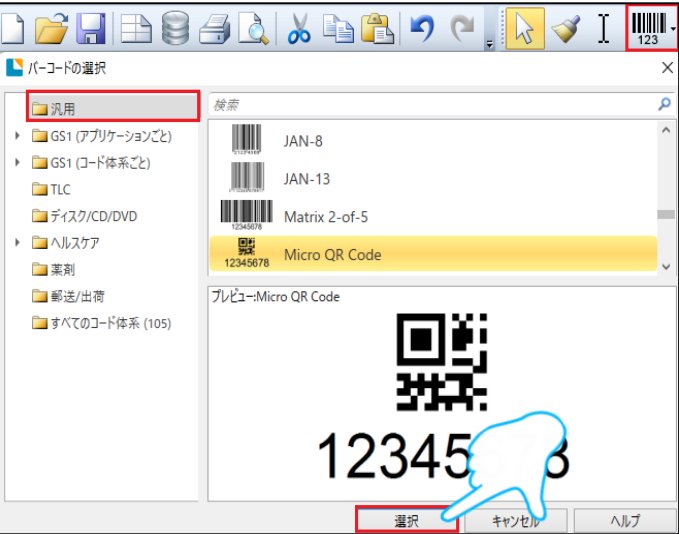
### ■ テキストの追加

メニューアイコンの「テキスト」ボタンをクリックし、「通常」を選んでラベル上でクリックして挿入してください。



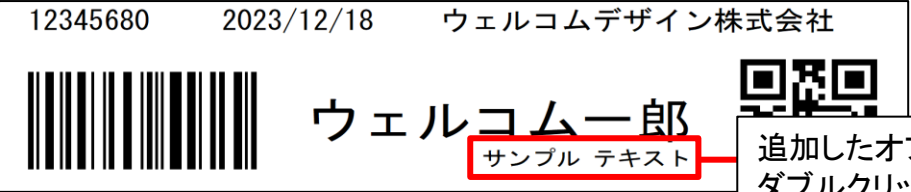
### ■ コードの追加

メニューアイコンの「バーコード」ボタンの「バーコードの追加」をクリックし、バーコードの選択画面の「汎用」でコードを選んで「選択」をクリックしてください。選択後、ラベル上でクリックすると挿入できます。



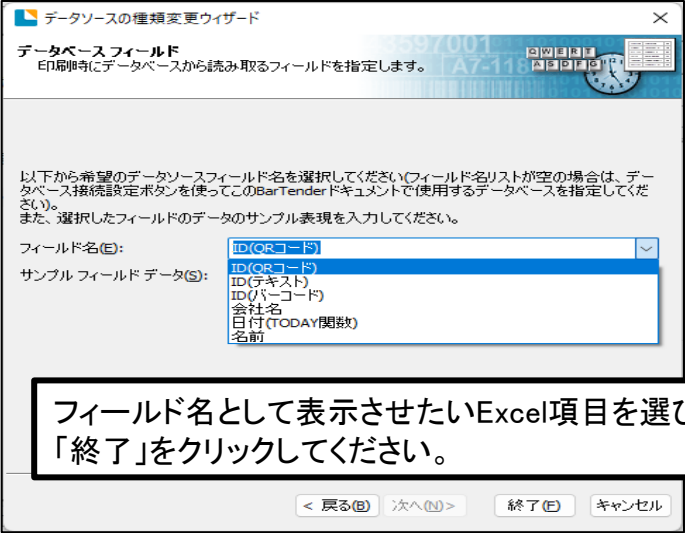
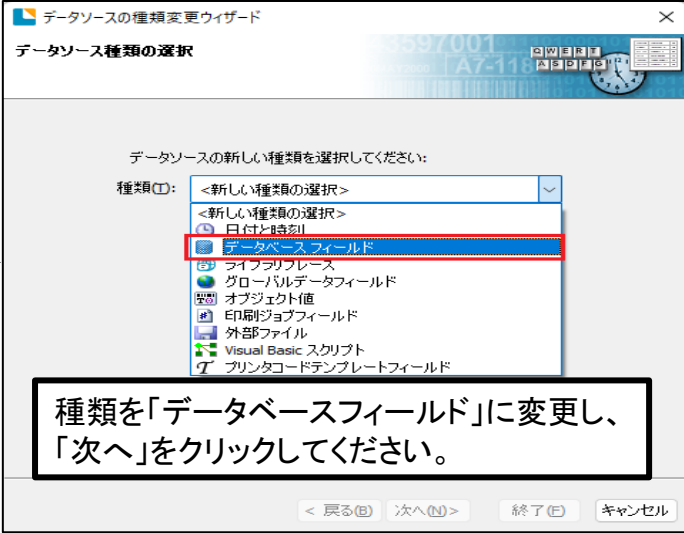
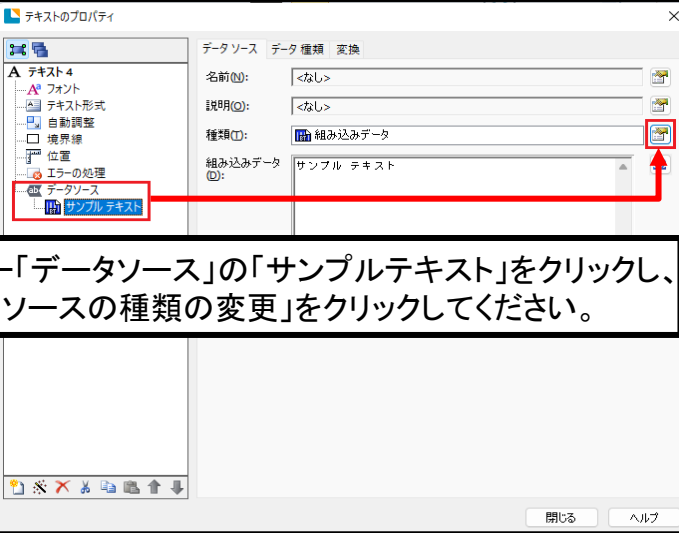
テキスト/コードを追加する場合はExcelファイルにも項目を追加し、追加後はExcelファイルと「sample.btw」を閉じてください。

3. テキスト/コードとExcelファイルの関連付け(前ページでテキスト/コードを追加した場合)  
「sample.btw」を再度開き、追加したテキスト/コードとExcelファイルの情報を関連付けてください。



追加したオブジェクトを  
ダブルクリックしてください。

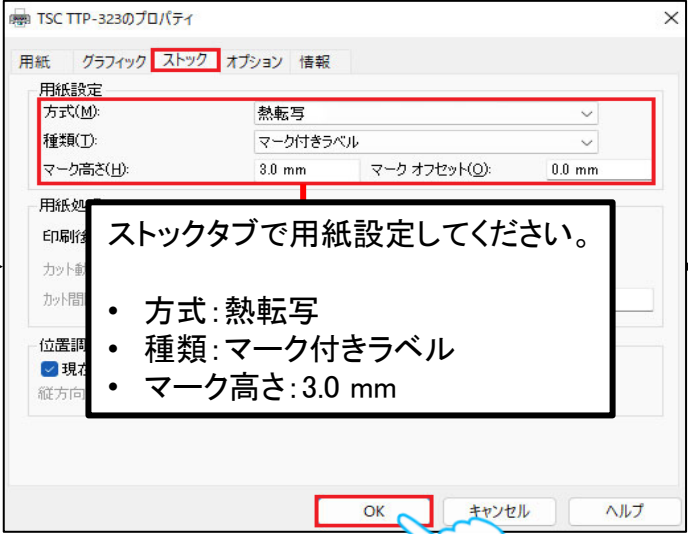
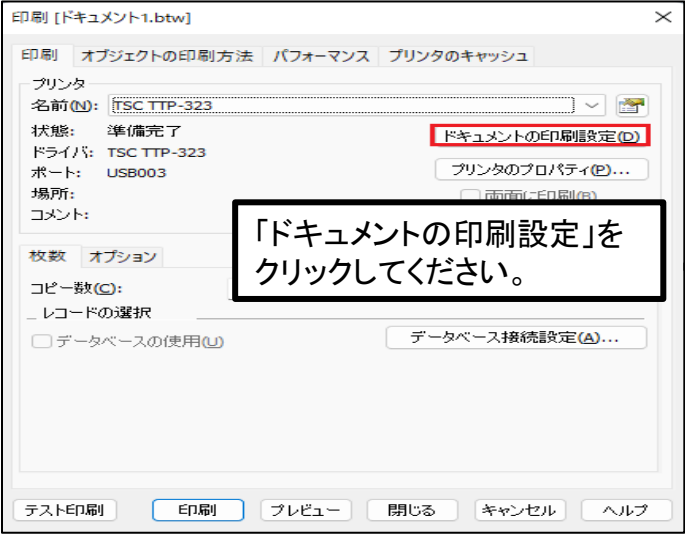
左ツリー「データソース」の「サンプルテキスト」をクリックし、  
「データソースの種類の変更」をクリックしてください。



オブジェクトの数だけ繰り返してください。

#### 4. ラベルの印刷

メニューアイコンの「印刷」から印刷設定し、印刷してください。



「OK」をクリックして完了してください。

